

(3) PCコンボ桁橋

PCコンボ橋は、道路橋の省力化・コスト縮減を目指し開発されたPC合成桁構造であり、旧建設省の試験フィールドとして実施工されて以来、現在施工中のものも含め多くの施工実績があるPC橋である。PC桁橋間にプレキャストPC板を配置し、場所打ちコンクリート床版と一体化させたPC合成床版構造とすることにより、従来構造に比べて施工の省力化、工期短縮、品質の向上、安全性、経済性の向上が図れる構造形式である。

PCコンボ橋の特徴は、以下のとおりである。

<PCコンボ橋の特徴>

- ① 主桁の製作は工場製作セグメントが標準。
- ② 床版にプレキャストPC板を採用。
  - ①，②により品質管理の向上，現場作業の省力化，工期短縮，作業安全性の向上が可能。
- ③ 主桁，横桁の少数化によるコスト縮減。
- ④ PC板と場所打ちコンクリートが一体化した合成構造。合成構造として荷重に抵抗するため，床版部の耐荷力が向上。

<PCコンボ橋の構造概要>

適用支間は、25 ～ 50mである。

図8.3にPC標準 T 桁橋とPCコンボ橋の断面形状を示す。

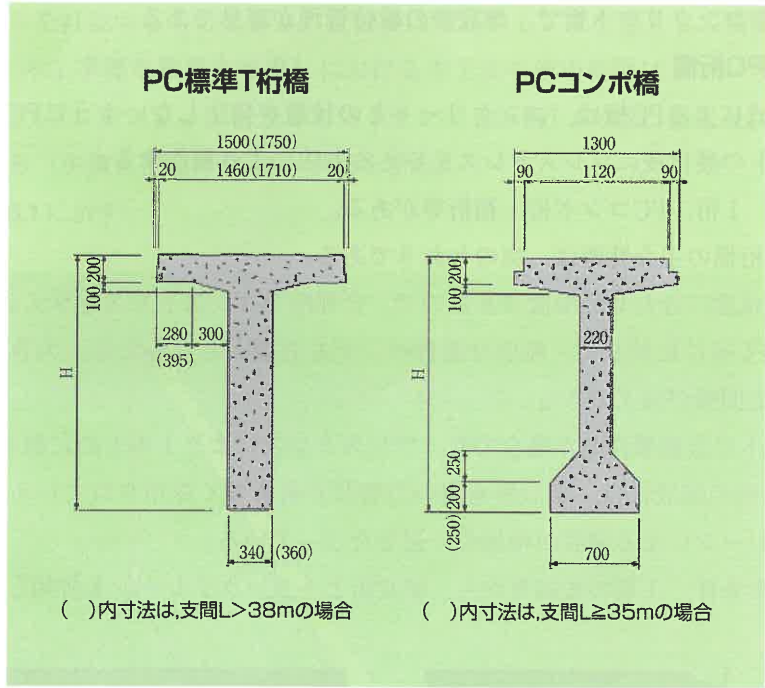


図8.3 PC コンボ橋の主桁と従来方式の T 桁橋

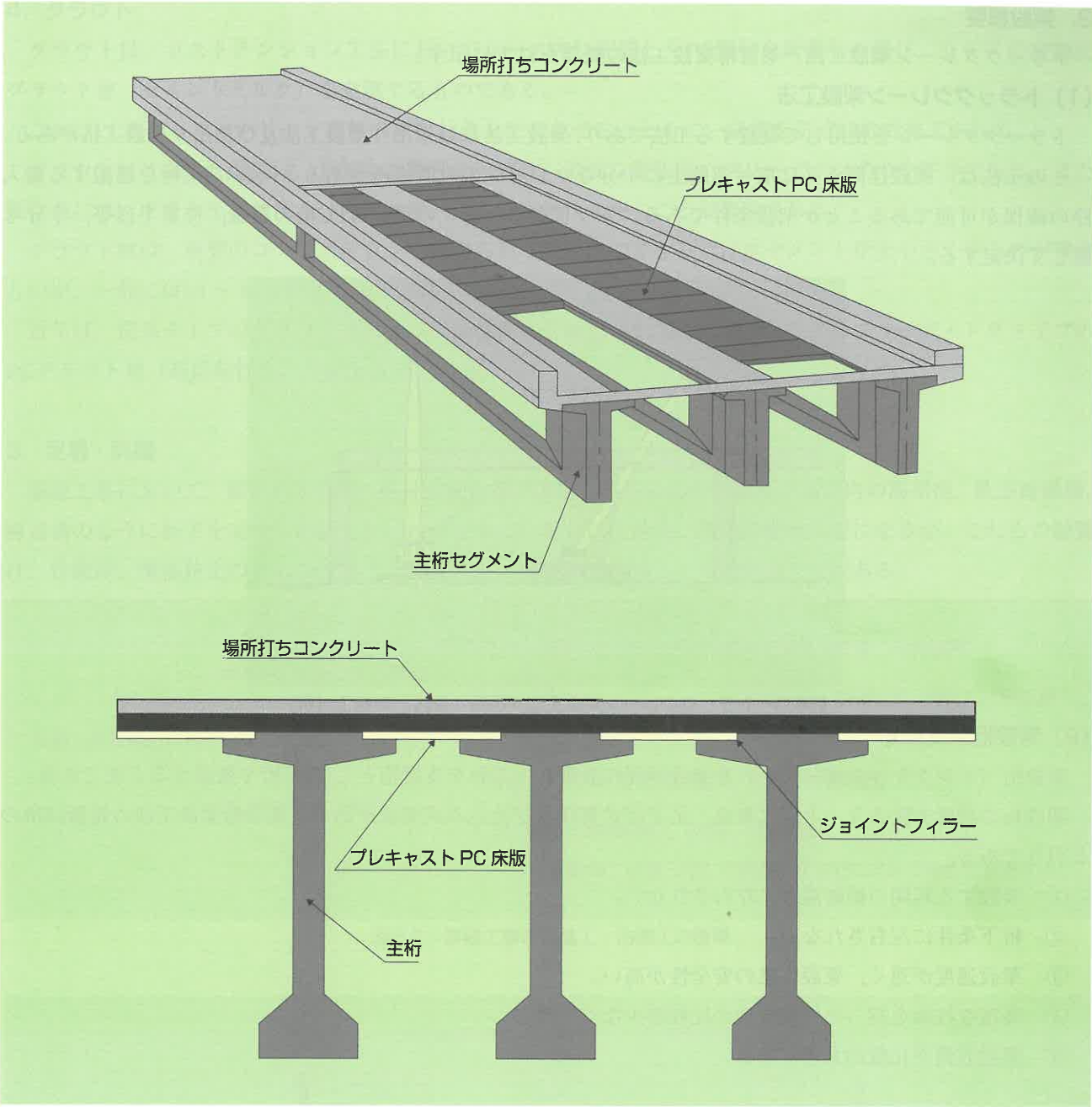
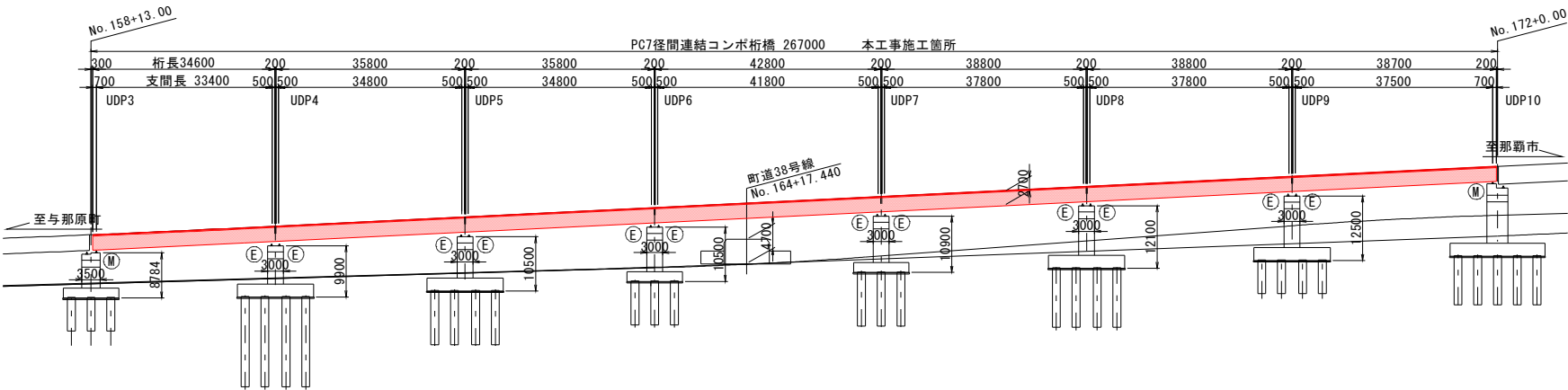


図8.4 PC コンボ橋概念図

工 事 概 要 書

工 事 名	令和5年度北丘高架橋上部工(UDP3～UDP10) 工事		施工概要	構造形式：ポストテンション方式PC7径間連結コンポ桁橋(場所打ち桁工法)		工事内容	【コンクリート橋上部】 工場製作工 検査路製作工 工場製品輸送工 PC橋工 ポストテンション桁製作工, 架設工(架設桁架設) 床版・横組工, 現場塗装工, PCコンポ橋床版工 支承工 橋梁付属物工 伸縮装置工, 排水装置工, 橋面防水工, 地覆工 橋梁用防護柵工, 検査路工, 銘板工 コンクリート橋足場等設置工	
路 線 名	一般国道329号 南風原バイパス			橋 長 ： 267.000m				
工 事 場 所	沖縄県島尻郡南風原町字宮平地内			幅 員 ： 全幅 16.300m(道路中心法線上)、有効幅員 上り線 7.145m,下り線 7.145m				
工 事 期 間	自 令和5年11月6日			桁 長 ： 34.609m+2@35.810m+42.808m+2@38.810m+38.710m(桁軸線上)				
	至 令和8年3月31日 (877日間)			支 間 ： 33.409m+2@34.810m+41.808m+2@37.810m+37.510m(桁軸線上)				
発 注 者	内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部		設計荷重：B活荷重、平面線形:A=280m～R=450m、縦断勾配 5%					
	TEL:098-866-0031		架設方法：架設桁架設工法、縦断勾配 5%、主桁横断勾配 2.1%～4.5%					
	南部国道事務所							
受 注 者	TEL:098-861-2336							
	ピーエス・國場組特定建設工事共同企業体 JV比率 65:35							
	沖縄県島尻郡南風原町字宮平355-2番地 TEL:098-894-6190							
	ピーエス・コンストラクション(株) 沖縄営業所 TEL:098-862-0300							
	沖縄県那覇市前島二丁目21番13号 沖縄ふそうビル7F							
	株式会社 國場組 TEL:098-851-5199							
	沖縄県那覇市久茂地三丁目21番1号							

側 面 図



起 点 側 より

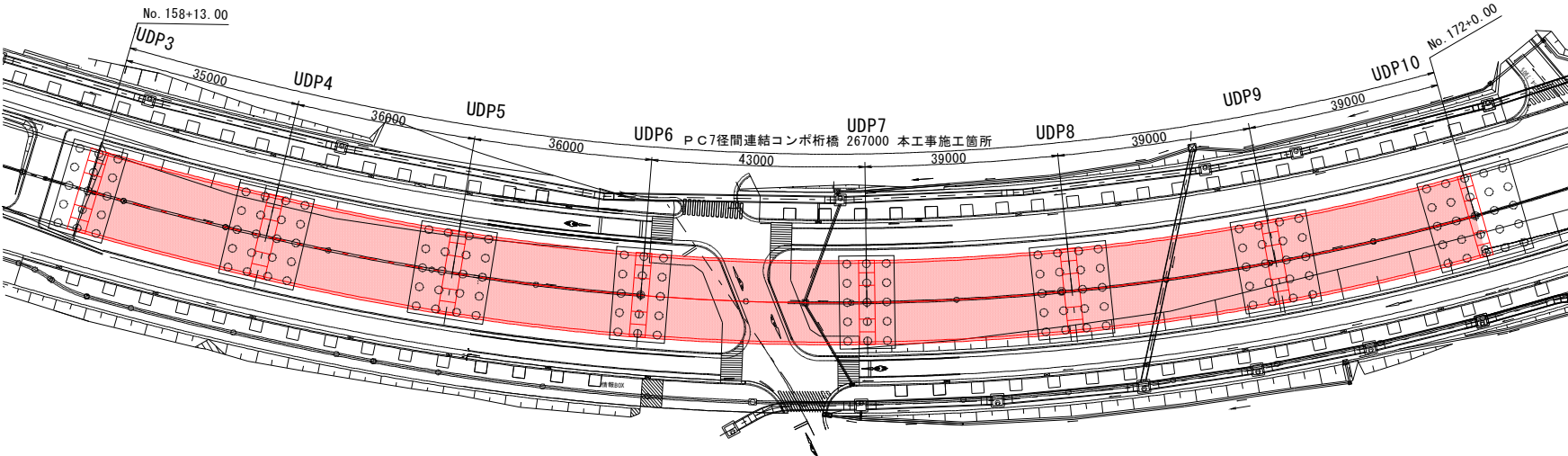


終 点 側 より



撮影：R7年8月時点

平 面 図



断 面 図

